



10月食育だより

令和5年10月号
みどり市大間々学校給食センター
(家の人と読んでください。)



みどモス

身近な「SDGs」を意識してみませんか？

ここ数年で、「SDGs」という言葉をよく目にするようになりました。SDGsとは「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」を略した言葉で、国際連合に加盟する193の国々が、2030年までに達成すべき17の目標です。現在、世界では気候変動、飢餓、紛争、感染症など、さまざまな課題を抱えています。これらを解決し、世界中のすべての人びとが、安心して暮らし続けられる社会を目指すものです。

日常生活の中で、できることから取り組んでみませんか？

学校給食におけるSDGs 給食ではこんなことに取り組んでいます！

栄養バランスを考えた献立を提供しています



安心して食べられるよう衛生的に調理しています



地産地消を推進しています



みんなで同じものを食べることが出来ます



給食時間にできるSDGsの取り組み 一人ひとりが意識してみよう！

自分が食べられる量を考え、食べる前に調整する



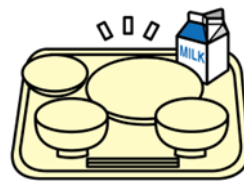
給食から、バランスのよい食事について学ぶ



食器を大切に使う



食べられる人は、なるべく残さず食べる



10月24日は、『学校給食ぐんまの白』

みどり市や群馬県内でとれた農畜産物をたくさん使った給食が出ます。群馬県の自然の恵みに感謝していただきましょう！



☆☆『簡単朝食レシピ大募集』について☆☆

給食センターが給食を提供している7校の児童・生徒・保護者のみなさんと先生方から、39件の応募がありました。ご応募いただいたみなさんには、後日「レシピ集」をお送りします。また、各校のクラスルームや学校サイトでも『レシピ集』が見られるようにする予定です。それぞれのご家庭のレシピを参考にこれからも児童生徒のみなさんが「朝ごはんを毎日食べてから登校」できるように保護者のみなさま、ご協力をよろしくお願い致します。

